

8/10  
福井

# 再稼働反対へ署名

## 福井市民団体が始動

県内の反原発団体などが9日、原発の再稼働に反対する署名活動のキックオフ集会を、福井市の県国際交流会館で開いた。「私たちと未来の

子どもたちが健康で安心して暮らせるように、原発の再稼働を認めないで」とするアピール文を採択した。写真。

実行委員会は元越前市議の大久保恵子さん、原発設置反対小浜市民の会の中島哲演さんら4人が共同代表。署名は



年内をめどに集約する予定で、年明けにも西川知事に提出する方針。10月にはインターネットでの署名もできるようにする。

集会には約350人が参加。光陽生協クリニックの平野治和院長は「低線量被ばくから子どもたちを守る」と題

して講演。「福井から原発を止める裁判の会」の吉川健司弁護士は、福井地裁の大飯原発運転差し止め判決の意義について「人格権が経済活動より優先されると明言した」と述べた。

実行委の各市町代表者が今後の取り組みについて報告。原発の再稼働に反対するアピール文を採択した。集会後は、JR福井駅周辺で署名活動をした。  
(堀英彦)